

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	平塚市漁業協同組合（主催） 平塚市農水産課
取組の名称	ヒラメの稚魚放流及び体験乗船
実施時期	6月25日
取組内容	【目的】 稚魚の放流や環境面から海を直接見る体験を通して、地元の漁業者が働く身近な海の自然環境について学び、水産業に対する親しみと理解を深めてもらいます。 【対象者とその人数】 小学5年生 約115人 【内容】 乗船前に、平塚市漁業協同組合の代表理事組合長より、30分ほど平塚の海のお話と乗船時のレクチャーを受けます。 その後、クラスごとに分かれて地元の遊漁船に乗船し、沖合に停泊した船の上から小さなバケツで、ヒラメの稚魚（約2,000尾）を放流する体験を行います。引き続き、平塚沖に張られた定置網や潮目を間近で観察した後、相模湾を遊覧します。 ※ 放流したヒラメは1年後には約35cm、400g、2年後には約45cm、1kgに成長します。ヒラメは主に海の中にカーテンのように網を張り、近くに来た魚を引っ掛ける刺し網漁法によって捕獲され、高値で取引されるため漁業者の期待が高い魚の1つであります。そのため35cm以下のヒラメは網にかかっても自主的に再放流するなど資源管理も徹底して行っています。平成4年度から継続的にヒラメの稚魚放流を行い、漁獲量は年々増加しております。なお、放流直後のヒラメは岸からの投げ釣りでも簡単に釣れてしまうため、小さなヒラメが釣れたら海に戻してもらうようお願いしています。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	小田原市 小田原市立桜井保育園
取組の名称	食育ウイークの取り組み
実施時期	6月18日～22日
取組内容	【対象者 全園児（123名）】 取組 1 【実施日】 6月19日 食育の日 「ごぼう」 【内 容】 （1） 給食前にごぼうを見たり、触ったり、においを嗅いだりして興味を持てるようにしました。また、保育士からごぼうの栄養素について知らせたり、クイズ形式で投げかけ、楽しみながらごぼうについて知ることができるようにしました。 （2） 長いままのごぼうを見ることが珍しい様子で、はじめは何だかわからないようでした。触れてみることで「土の匂いがする」など五感を通して楽しめました。 （3） 幼児クラスでは、食材の栄養素の効果から食品3色群のどこに当てはまるのか考えたり、何の料理に入っているかクイズ形式にしたりして楽しむことで、食材を身近に感じることができていました。 取組 2 【実施日】 6月18日～22日 【内 容】 食育の日の週を「食育ウイーク」として、日頃以上に食事のマナーや食具の使い方について、働きかけと意識付けを行いました。

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	南足柄市
取組の名称	食育教室（家庭教育学級）の実施
実施時期	6 月 16 日
取組内容	【目的】 子育て世代が食に関する意識を高め、家庭における健全な食生活の実践および食育の推進を目的に実施しました。また、食育の手軽な実践方法の提案を通して食育を身近に感じていただき、家族ぐるみで健康的な食生活を営むことに重点を置きました。 【実施場所・参加人数】 南足柄小学校 保護者 33 人 【内容】 講義「家族でうれしい食育セミナー」 市健康づくり課 管理栄養士 市のヘルシークッキングセミナーの主菜・副菜レシピを抜粋したレシピ集を配布しました。主食・主菜・副菜を用いた食事バランスの整え方、野菜をしっかり食べるコツのコラムも掲載しました。 【講義内容】 ① 食育の概要説明（食育とは何か、食育が注目されている理由など） ② 早寝早起き朝ごはんの紹介と啓発 ③ 学童期の食事について（不足しやすい栄養素、減塩についてなど） ④ 日常生活での実践例の提案 （朝食時や中食利用時の整え方） ⑤ 試食（簡単とりハム、カラフル野菜マリネ、具たくさんスープ） 食生活改善推進団体ぱせりの会の減塩普及活動 試食の様子です。好評でおかわりされる方が多く、意見交換も行われました。

